

要望書

東武野田線(野田市)連続立体交差事業に伴い一体的な都市基盤整備を推進している「野田市駅西土地区画整理事業」の計画的かつ円滑な実施のため、必要な関係予算の確保

令和8年8月

千葉県 野田市

平素より、本市の都市基盤整備事業に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、千葉県、野田市並びに東武鉄道株式会社により長年取り組んでまいりました愛宕駅、野田市駅の2駅を含む延長2.9キロメートルの東武野田線（野田市）連続立体交差事業につきましては、格別のご配慮により、今年度も必要な予算を確保いただきましたこと、心より感謝申し上げます。お陰様で、本事業は最終年度である令和8年度末の事業完了に向け、順調に進捗しております。

鉄道の高架化により、交通渋滞の緩和や踏切事故の解消、駅利用者の利便性向上など、大きな事業効果の発現とともに、本市としても安全で快適なまちづくりを推進しているところでございます。その中で、喫緊の課題としては、連続立体交差事業の関連事業として本市が平成18年度から取り組んでいる「野田市駅西土地区画整理事業」の計画的な事業進捗が、駅周辺エリアの賑わい創出に向けた官民連携による複合施設の誘致など、土地活用の促進に必要不可欠となっております。

つきましては、今後ますます重要となる土地区画整理事業の推進に向け、下記のとおり特段のご配慮を賜りますよう強く要望いたします。

記

一 東武野田線(野田市)連続立体交差事業に伴い一体的な都市基盤整備を推進している「野田市駅西土地区画整理事業」の計画的かつ円滑な実施のため、必要な関係予算を確保すること

令和8年8月27日

野田市長 鈴木 有

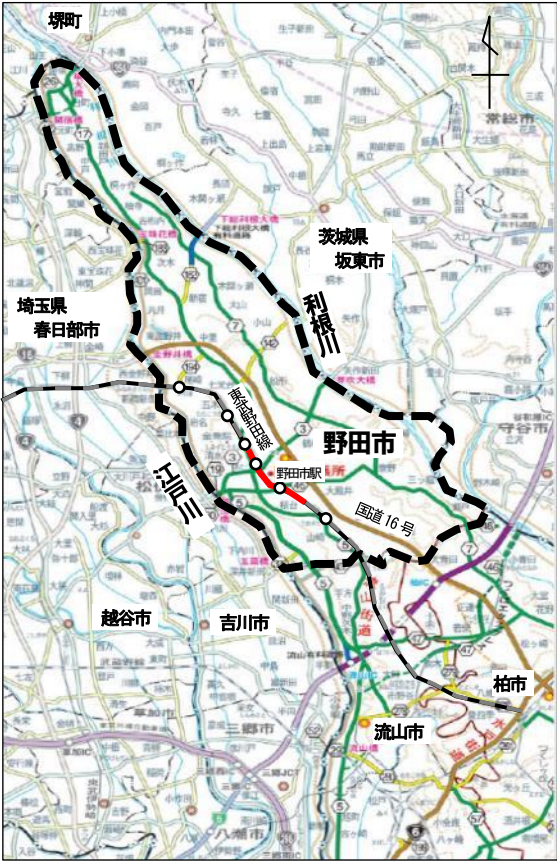
参 考 資 料

○東武野田線(野田市)連続立体交差事業の概要

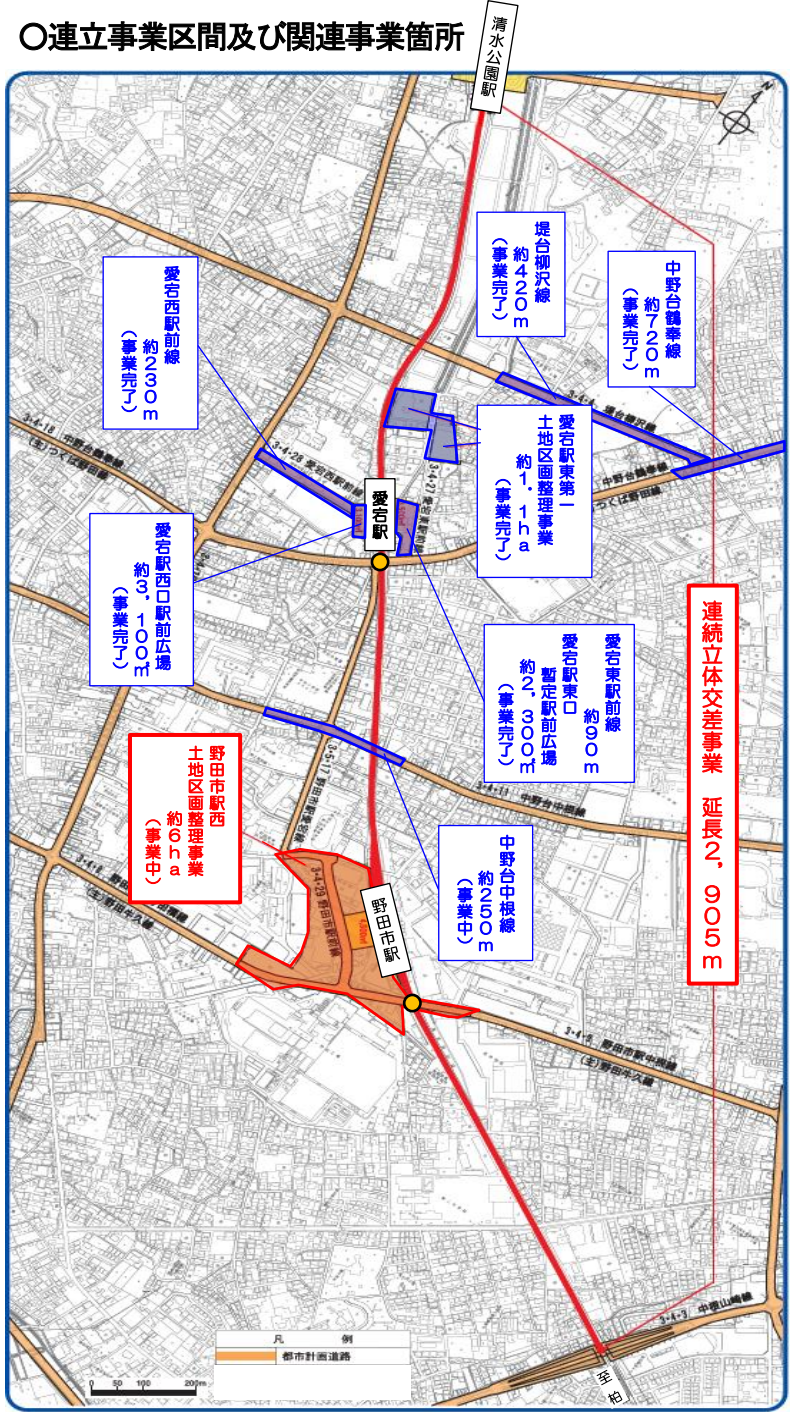
○野田市駅西土地区画整理事業の概要

東武野田線(野田市)連続立体交差事業の概要

都市計画決定	平成 17 年 8 月 23 日
事業認可	平成 20 年 3 月 31 日
事業期間	平成 19 年度～令和 8 年度
総事業費	442 億円
事業区間及び 延長	区間 清水公園駅～梅郷駅間 延長 2,905m
除却踏切	11 箇所
立体交差する 道路	16 路線うち都市計画道路 4 路線
駅計画	愛宕駅 相対式ホーム 野田市駅 島式ホーム



○連立事業区間及び関連事業箇所



○整備前の状況



自動車・歩行者ボトルネック踏切
(主要地方道つくば野田線)



愛宕駅前踏切の歩道狭小
(主要地方道つくば野田線)



駅のエレベーター・エスカレーター未整備
(愛宕駅・野田市駅)

事業スケジュール

平成 19 年度	都市計画事業認可
平成 22 年度	仮線工事着手
平成 29 年度	全線仮線切替え完了
令和 元 年度	高架橋及び駅舎工事
令和 2 年度	営業線高架切替え完了
令和 5 年度	野田市駅舎の完成
令和 6 年度	水路復旧工事、交差道路工事
令和 7 年度	トロリー線留置移設工事、付替え側道工事
令和 8 年度	トロリー留置線移設工事、精算業務

事業完了

- 愛宕駅新駅舎の供用開始（令和 3 年 3 月 28 日）



- 野田市駅新駅舎の供用開始（令和 6 年 3 月 3 日）

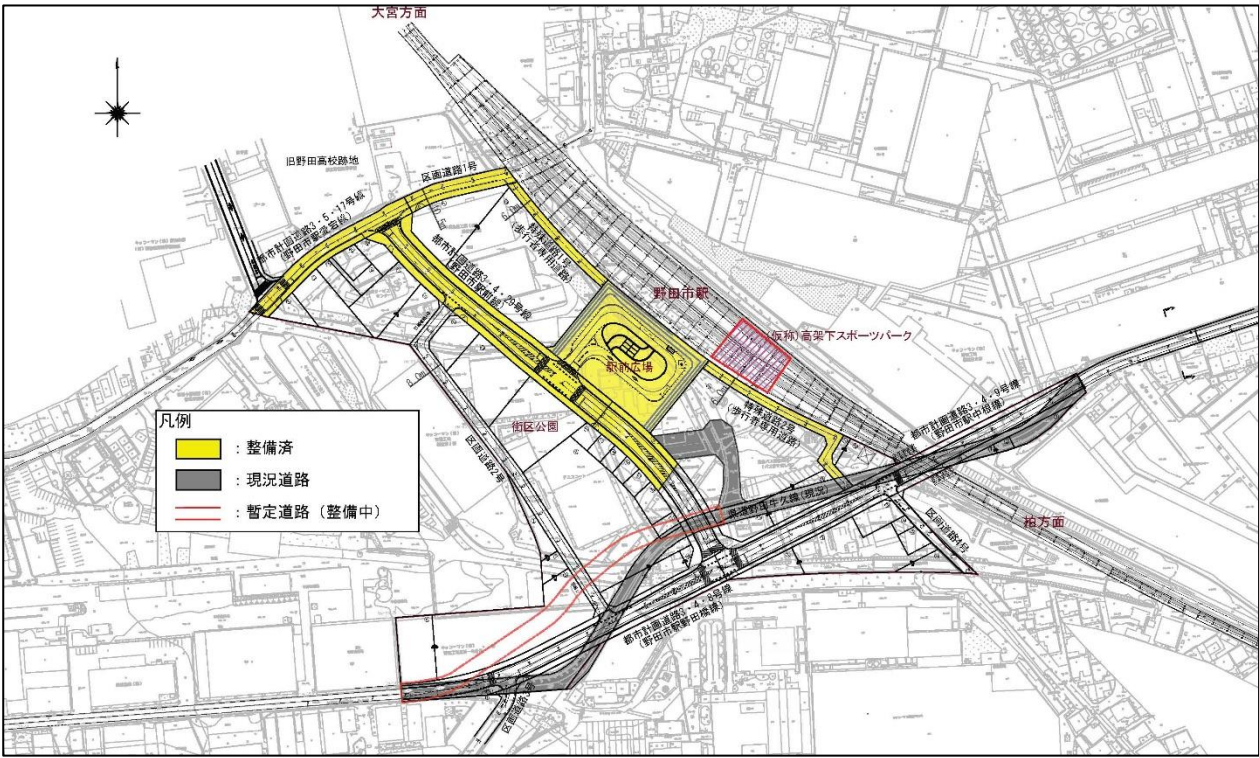


- 野田市駅高架下利用イメージ



野田市駅西土地区画整理事業の概要

施 行 者	野田市
施 行 面 積	約 6 h a
都市計画決定	平成 17 年 8 月 23 日
事 業 認 可	平成 18 年 11 月 22 日
事業施行期間	平成 18 年度～令和 12 年度
平 均 減 歩 率	28.0% (減価補償地区のため減歩緩和)
総 事 業 費	74 億円 5 千万円 (補助：約 50 億・単費：約 24 億)
権 利 者 数	所有権者：16 人 借地権者：3 人



● 野田市駅西口駅前広場



● 県道野田牛久線

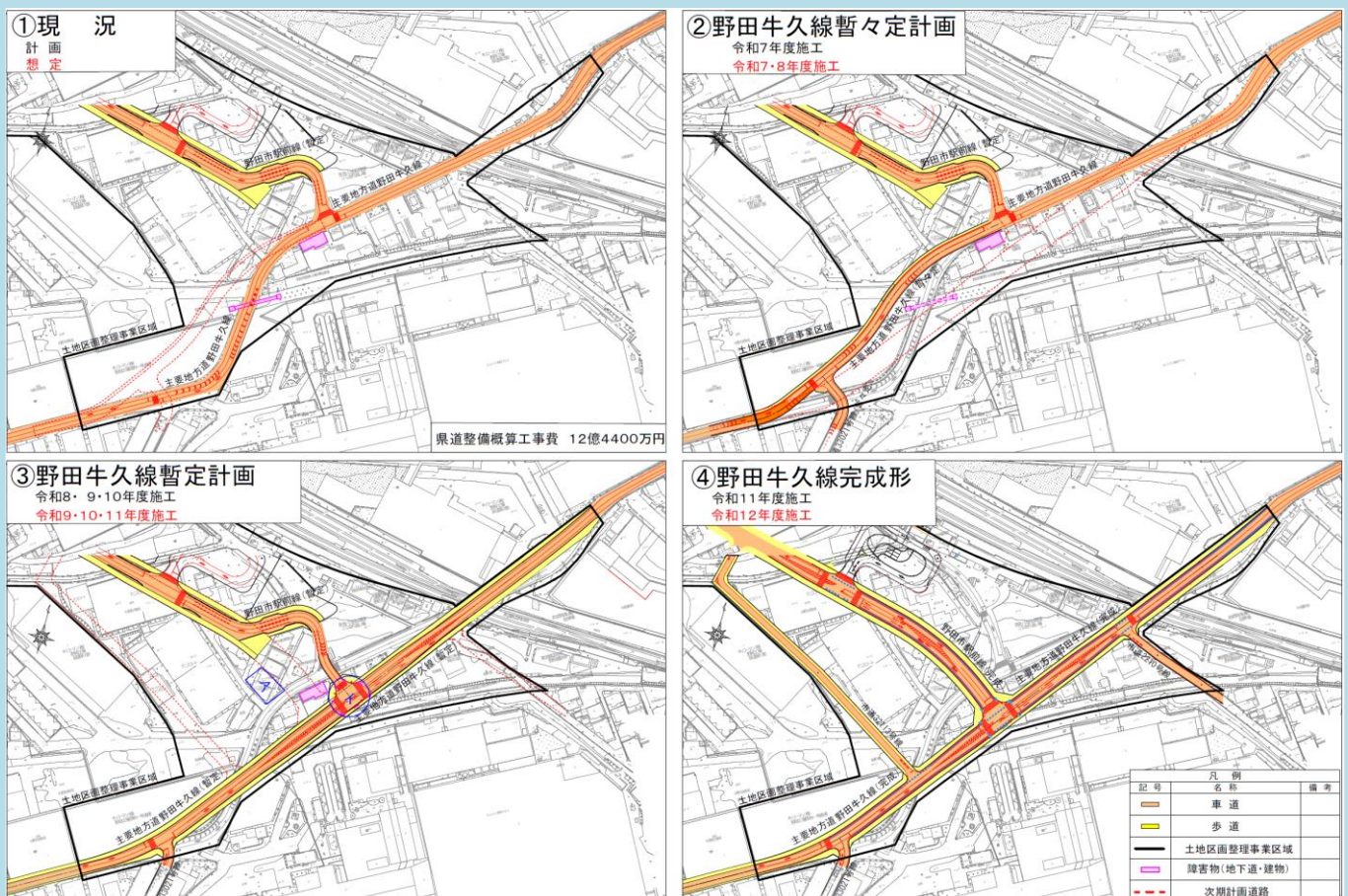


事業スケジュール

平成 18 年度 事業認可
 平成 28 年度 仮換地指定(全域)
 令和 3 年度 野田市駅前線の一部供用開始
 令和 5 年度 野田市駅前広場の供用開始
 1 街区使用収益開始
 令和 6 年度 10 街区使用収益開始
 令和 7 年度 県道野田牛久線暫定道路築造工事
 令和 8 年度 県道野田牛久線暫定道路築造工事
 水道管布設工事

○残事業：県道野田牛久線整備・街区公園整備
 物件補償・駅前線整備他

● 県道野田牛久線整備ステップ図



執行可能な事業費の確保

総事業費 74.5 億円

事業年度：平成 18 年度～令和 12 年度

進捗率：74.8%（令和 8 年度末見込）

※全体事業費ベース



事業費(令和 9 年度)

令和 9 年度要望 約 2.89 億円 (1.44 億円)

※ () 内は交付金対象額